



「剣道を通して得たもの」

副本部長
平尾 京一

一般財団法人全日本剣道連盟は剣道の理念を「剣の理法の修練による人間形成の道である」と定めており、心身の健全な発達、豊かな人間性の涵養、人材育成並びに地域社会の健全な発達及び国際相互理解の促進に寄与することを目的としている。一生が修業であることを自覚し、真剣な気持ちで取り組むことが大切である。剣道ではたとえ試合で勝ち、嬉しくても、決してガッツポーズ等で表現してはならない。「勝っておごらず、負けて感謝」の気持ちを保持しなくてはならない。一本を取って勝った時も常に反省し、より成長するために何が必要かを考え、負けた

時は自分の至らなさを教えてもらった相手に感謝する気持ちが大切である。私はというと、小学校五年生から剣道を習い始め、四十五年以上経った。この間に私が得たものは数知れないが、やはり感謝の気持ちを持つことが出来たことが一番である。特に自営業であった両親には寒稽古や土用稽古の送り迎えや弁当作りなど、私に剣道をするための協力を惜しまずしてもらったことや、勧められたわけではなく、自ら習いたいといったにもかかわらず、最大限の応援をしてもらったことに今更ではあるがとても感謝している。どのような競技に



おいても同じだが、いくら強い選手でも感謝の気持ちを持たず、偉そうにしているようでは人としていかなるものかと思う。剣道は「礼に始まり、礼に終わる」とされ、感謝の気持ちをなくして習う価値なしとすら言える。昇段を目指し努力し、高段者になればなるほど、謙虚さを忘れず成長させて頂いた周りの方々への感謝の念を持ち続けることが剣道を修業する人として大切なことだと思ふ。

剣道で学び得たことは、一生の宝となり、多くのひととのコミュニケーションを学ぶ手頃な場として活用し、今後も学び続け、剣道で得るものを追い続けたい。

「スキー教室」

企画部会部会長
原井 智史

一月十八日、十九日でスキー教室を実施しました。今回は、例年とは違うハチ高原に行きました。コースやリフトなどの状況を把握するのが大変でしたが、快晴の天気に恵まれ、子どもたちは楽しみでいっぱい様子です。ターゲットしました。



ゆるやかな斜面で、スキーのつけ方や基本的な滑り方や止まり方、こけた時の起き上がり方など、基本的なことを中心に指導をすすめました。上手に出来て喜んだり、思っているようにスキー板が動かさず心が折れそうになったり、様々な子がいました。どの子どももすこずつコツをつかんでいっていました。カニ歩きで斜面を登っては滑る、登っては滑る、を繰り返して慣れてきたらベルトコンベアーに立ったまま乗って、長めの斜面に挑戦しました。

午後の後半には、全員リフトに乗って滑る挑戦をしました。午前中は、ゆるやかな斜面でゆっくりまっすぐ滑れるようになったため、午後からは、山の上部に行つて、長い斜面をターンしながら滑ることに挑戦しました。ここでも、体重のかけ方や、板の動かし方に苦戦する子はいましたが、どの子どもも回数を重ねるにつれて、どんどん上達していききました。



ず、全員笑顔で終わることができました。短い時間ではありましたが、それぞれスキーを滑ることで上達する喜びを感じたり、スキーの楽しさを味わうことができた。意義がある時間になったと思います。

「体力づくり大会」

広報部副部会長
西田 達也

一月二十七日(日)ならでんフィールド(鴻ノ池陸上競技場)で奈良市スポーツ少年団体力づくり大会が行われました。

体力づくり大会は、競技場のトラックとその外周コースの1.5kmを走ります。今年度は、団数十二団、人数百七十四名の参加がありました。参加者は、朝早くから集まってストレッチをしたりトラックを試走したりして大会に備えています。開会式、準備体操のちスタートです。三年以下男子からスタートし、三年以下女子、四年男子と順に走り

ました。どの参加者も1.5kmを走りきる事ができていました。三年以下の部では、未就学児の参加者もありましたが、きちんとゴールできており、このように、しんどくても最後までやりきる力というのが将来の辛抱強さにつながるのではないかと、子どもたちの今後に期待を抱きました。学年が上がると、長い距離を走る時のスピード配分が上手にできていて、最後までスピードがあまり落ちずに走っているように感じました。走った後はしんどい様子でしたが、走り切ったすがすがしい気持ちだったのでいいでしょう。



さて、後半はお楽しみコーナーです。今年度は、各ポイントに競技場と外周コースにシールのポイントがあり、そこで各種色のついたシールを集めます。参加者は再びコースを走ってたくさんシールを集めていました。シールには得点の高いものがあつたり、チャンスボールで持っている色の得点が高くなつ

たりと、最後までどうなるかわかりませんが、得点の高い人から順に景品がもらえました。子どもたちはハラハラドキドキしながら走り、最後まで楽しんでいました。

団によっては大会が重なつていて毎年参加が難しいところもあるかと思いますが、来年もまた、たくさんの方の参加を楽しみにしています。



平成三十年度全国・近畿大会派遣一覽

- ① 第三十一回近畿ブロックスポーツ軟式野球交流大会
奈良県内各球場 やまと・大宮ホワイトベアーズ
- ② 第三十六回近畿ブロックスポーツバレーボール交流大会
滋賀県野洲市 平城山JVC・若草ジュニアバレー
- ③ 第十九回ダイハツ全国小学生ABCバドミントン大会
熊本県八代市 熊本市八代市 柳生紗羽海 (鴻ノ池中央バドミントン)
- ④ 第二十三回高野山旗全国学童軟式野球大会
高野山 大安寺アパッチライオンズ
- ⑤ 第三十四回全国小学生陸上競技交流大会
日産スタジアム 村山和駿・日夏愛恵(三碓陸上)
- ⑥ 第十二回全国中学生少林寺拳法大会
エスフォルタアリーナ八王子 青木羅至(少林寺拳法奈良東市)
- ⑦ NPBガールズトーナメント2018
松山・坊つちゃんスタジアム 丸井更紗・宇都宮姫(西大寺ドリムズ)
- ⑧ 第二十七回全国小学生バドミントン選手権大会近畿ブロック予選
京都府長岡京市 鴻ノ池中央バドミントン九名 登美ヶ丘バドミントン三名

- ⑨ 第十七回日本バドミントンジュニアグランプリ2018
栃木県宇都宮市 柳生紗羽海(鴻ノ池中央バドミントン)
- ⑩ 第二十七回全国小学生バドミントン選手権大会
エスフォルタアリーナ八王子 柳生紗羽海・熊木優羽・芽早智己・西正勘太(鴻ノ池) 赤木郁弥(登美ヶ丘)
- ⑪ 第二十一回全国小学生クロスカントリーリレー研修大会
万博記念公園 三碓陸上クラブ
- ⑫ 平成三十年度近畿ブロックスポーツ少年団剣道交流大会
京都府 山城総合運動公園 (団体)鴻ノ池道場・奈良尚武館・奈良西少年剣道クラブ 奈良講武会 (個人)小角輝樹・伴きらら・井手口力・都筑一葉・井上賢史郎・富田宗汰・木村咲良・石畝周
- ⑬ 第四十回全国スポーツ少年団剣道交流大会
山口県 維新百年記念公園 (団体)奈良市選抜 (個人)小角輝樹(鴻ノ池道場)伴きらら(奈良講武会)
- ⑭ 第四十三回近畿ミニバスケットボール交歓大会
滋賀県 野洲市総合体育館 明治、辰市(女子)
- ⑮ 第五十回全国ミニバスケットボール大会
群馬県 高崎アリーナ 都跡(男子)、東登美マックスパワーズ

第53回奈良市スポーツ少年団 体力づくり大会 結果				
平成31年1月27日(日)開催				
参加団 12団				
参加者 174名				
	順位	氏名	団名	タイム
3年以下男 58名	1	サウター玲音	三碓陸上	5分36秒
	2	宇治本 啓	三碓陸上	5分38秒
	3	東條 朔弥	三碓陸上	6分05秒
3年以下女 19名	1	村上 日南	登美ヶ丘バドミントン	6分24秒
	2	福山 ひら	三碓陸上	6分25秒
	3	堀 葵衣	三碓陸上	6分37秒
4年男子 26名	1	東條 颯介	三碓陸上	5分15秒
	2	徳永 悠太	三碓陸上	5分21秒
	2	増田 和暉	三碓陸上	5分21秒
5年男子 24名	1	中川 樹	三碓陸上	5分30秒01
	2	河島 大翔	三碓陸上	5分30秒81
	3	松田 英晃	帝塚山	5分34秒
6年男子 25名	1	瀧岡 英多	三碓陸上	4分58秒
	2	吉田 健太郎	三碓陸上	4分59秒
	3	原嶋 斗真	三碓陸上	5分05秒
4年女子 (4~6年 22名)	1	江島 遥香	三碓陸上	5分23秒
	2	三木 月葉	三碓陸上	6分06秒
	3	林 舞桜	三碓陸上	6分11秒
5年女子	1	仁賀 あかり	三碓陸上	5分21秒
	2	櫻井 育美	三碓陸上	5分53秒
	3	前岡 さくら	三碓陸上	5分54秒
6年女子	1	太田垣 菜々	三碓陸上	5分19秒
	2	日夏 愛恵	三碓陸上	5分26秒
	3	角田 麗衣	三碓陸上	5分30秒

※本年度の野外活動教室は、記録的な猛暑により、参加者の安全を考え、中止させていただきました。

【団紹介】
バドミントン THE GOLDEN EGGS
代表兼監督 岸本 慎吾



「二時間未満」これは平日に子供と過ごす時間の統計です。60%の日本人男性の回答です。このチームは、子供と一緒に楽しみながら、自分の体力向上につながるものはないかと考え、平成二十七年に創立した、まだ新しいチームです。

最近のバドミントン界は、男女共に世界レベルで活躍する選手が多くなり、老若男女誰しもが楽しめ、いつから始めても上達するスポーツという事で、観るのも、プレーするのも楽しめるのが、バドミントンの魅力です。子供と楽しみながら、親も夢中になれるスポーツって素敵だと思いませんか？

当チームの方針は、人間の魅力あるバドミントンプレーヤーの育成です。と言っても選手を変えるには

現在籍数等 監督(資格有 コーチ2名)

団員 小学生十七名
中学生・高校生若干

募集対象 小学生一年生、

練習時間

毎週(火)午後五時~午後九時
毎週(木)午後五時~午後八時
毎週(土)午後三時~午後六時半

練習場所 大安寺小学校体育館。

主な記録

市大会 個人戦優勝 入賞数複数
団体戦 女子準優勝 男子三位等

体験・入団希望者の方は、活動時間・場所等が変更となっている場合もありますので、あらかじめ事前連絡頂けると助かります。



もちろん、私のモットーが「死ぬまで勉強」ですので、更なる改良を行っていきまので、興味がある方、こんな方法もあるよ」という方はいつでも体験・見学・ご指導、お待ちしております。

まず監督(自分)が変わる事が大切です。その為、私も含め全ての方が、普段から心がけ、習慣づけるものと、練習内容のように少し変わったものがあります。習慣付けるものは、あいうえおの意識付け、かきくけこのクセ付け。練習内容は、私自身が実業団選手となり、レベルアップを図ると共に、そこで得た練習を小学生バージョンにアレンジしたメニュー、柔道・剣道・サッカー等指導者が現在も競技中のスポーツ等から改良したバドミントン用トレーニング、メンタル強化ゲーム、他国のトレーニング、体育ゲーム等を通常練習に加えて行っています。